

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

沓見小学校

国語

○は良好、▲は課題

<全国の傾向は>

「情報の扱い方に関する事項」について

▲情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことに課題がある。

「話すこと・聞くこと」について

○必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることはできている。

「書くこと」

▲図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。

(問題の概要) 【川村さんの文章】の空欄に、条件に合わせて学校の米づくりの問題点と解決方法を書く。

- ・問題点については【川村さんの文章】のグラフと【カード④】のそれぞれから分かることを書く。
- ・問題の解決方法は【カード⑤】をもとに書く。
- ・60字以上100字以内で書く。

[指導改善] 友達に説明などをする場面で、図表やグラフなどを用いたモデルとなる文章を提示し、図表やグラフなどを用いると自分にとっても考えを深めやすく、相手にとってもよく理解できる文章になることを実感させる授業を取り入れます。

「読むこと」

○目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約したものを選択することはできている。

▲複数の資料を読んで理解したことを関連付けながら、自分の考えをまとめることに課題がある。

さらに・・・<本校では>

◎全体的に国、県と比較してもよい結果でした。今後も継続できるように、一人一人の理解度を確かめながら、丁寧に学習を進めていきます。

「話すこと・聞くこと」について

▲目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることに課題がある。

(問題の概要) 寺田さんと山本さんがどのような思いでボランティアを続けているのかについて分かったことを、条件に合わせてどのように話すとよいか書く。

- ・寺田さんと山本さんの二人が、どのような思いでボランティアを続けているのかについて分かったことを書く。
- ・【インタビューの様子】の、寺田さんと山本さんの発言の中から言葉や文を取り上げて書くこと。
- ・40字以上60字以内で書く。

[指導改善] 話し合いや、発表をする場面で、自分と友達の考えを比較しながら聞くことをいつも意識するよう働きかけていきます。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」について

▲日常よく使われる敬語を理解していることに課題がある。

(問題の概要)

聞きのがしたことを相手に確かめるときの敬語の組み合わせを選ぶ。

○○さんがアしたことを、もう一度イいいですか。に入る敬語を選ぶ。

- | | | | | |
|---|---|--------|---|---------|
| 1 | ア | おっしゃった | イ | うかがって |
| 2 | ア | 申した | イ | お聞きになって |
| 3 | ア | おっしゃった | イ | お聞きになって |
| 4 | ア | 申した | イ | うかがって |

[指導改善] 授業や学級の中で、敬語の大切さや使い方について学習し、普段の学校生活の中で、生かせる機会を作っていきます。

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果

沓見小学校

算数

○は良好、▲は課題

<全国の傾向は>

「数と計算」について

○()を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取することはできている。

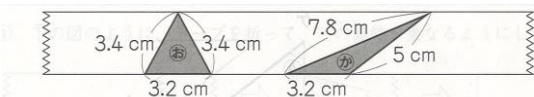
▲示された日常生活の場面を解釈し、小数の加法や乗法を用いて求め方と答えを記述し、その結果から条件に当てはまるかどうか判断することに課題がある。

「図形」について

○正方形の意味や性質について理解することはできている。

▲高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大小を判断するのに必要な情報を見だし、その理由を記述することに課題がある。

(問題の概要)テープを直線で切ってつくった2つの三角形の面積の大小を判断し、その理由を説明する。



- 1 ㊸の面積のほうが大きい。
- 2 ㊹の面積のほうが大きい。
- 3 ㊸と㊹の面積は等しい。
- 4 ㊸と㊹の面積は、このままでは比べることができない。

[指導改善]具体的に数値が示されていない場面において、問題を解決する際に数値に代わる必要な情報を見だし、適切な数値を当てはめたりして考える学習を取り入れていきます。

「変化と対応」について

○伴って変わる二つの数量の関係が、比例の関係ではないことを説明するために、示された表の中の適切な数の組を選ぶことはできている。

▲伴って変わる二つの数量の関係が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを記述することに課題がある。

(問題の概要)イス4脚の重さが7kgであることを基に、48脚の重さの求め方と答えを書く。

[指導改善]知りたい数量の大きさを求める場面で、答えだけではなく、筋道を立てて求め方や式を説明する授業づくりをしていきます。

「データの活用」について

▲示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを記述することに課題がある。

さらに…<本校では>

◎全体的に国、県と比較してもよい結果でした。昨年度より算数を中心としてICTを活用した授業に取り組んでおり、今後もさらに効果的な活用法について研究を深めていきます。

「数と計算」について

▲(2位数)÷(1位数)の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えることに課題がある。

(問題の概要)66÷3の筆算について、図を基に筆算の商の十の位に当たる式を選ぶ。

手順2

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)66} \\ \underline{6} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{aligned} 66 \div 3 &= (60 + 6) \div 3 \\ &= \overset{\text{あ}}{60} \div 3 + \overset{\text{い}}{6} \div 3 \\ &= \overset{\text{え}}{20} + 2 \\ &= 22 \end{aligned}$$

[指導改善]初めて筆算を学ぶ時に、やり方だけではなく、なぜそうなるのかを考える場面を必ず取り入れ、丁寧に指導していきます。

「変化と関係」について

▲百分率で表された割合について課題がある。

(問題の概要)示された基準量と比較量から30%を選ぶ。

- ア 100人をもとにした0.3人の割合
- イ 100人をもとにした3人の割合
- ウ 100人をもとにした30人の割合
- エ 10人をもとにした3人の割合
- オ 30人をもとにした1人の割合

[指導改善]日常生活の中で、身近に割合が使われていることに気付かせる授業を行います。そして、基準量と比較量の関係を理解できるように、図や表を活用して丁寧に指導します。

「データの活用」について

▲基礎的な用語(「以上」の意味)を理解し、示された表から必要な数を読み取ることに課題がある。

(問題の概要)運動した時間の合計が30分以上の日数を求める。

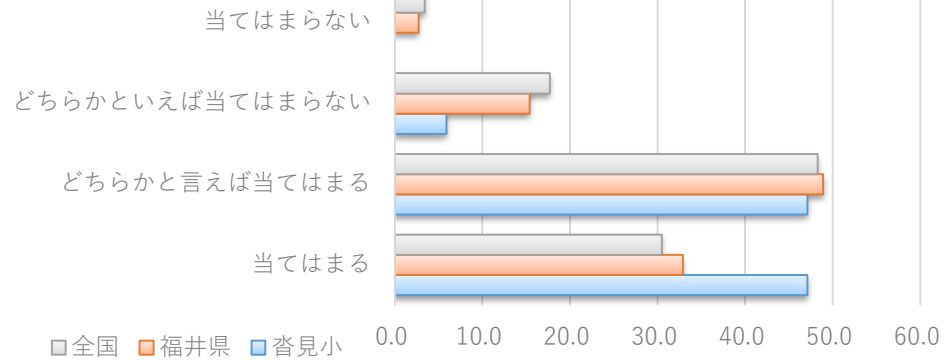
[指導改善]基礎的な用語についての理解を深め、普段の授業から、算数用語を意識し活用するようにしていきます。

質問紙の結果から

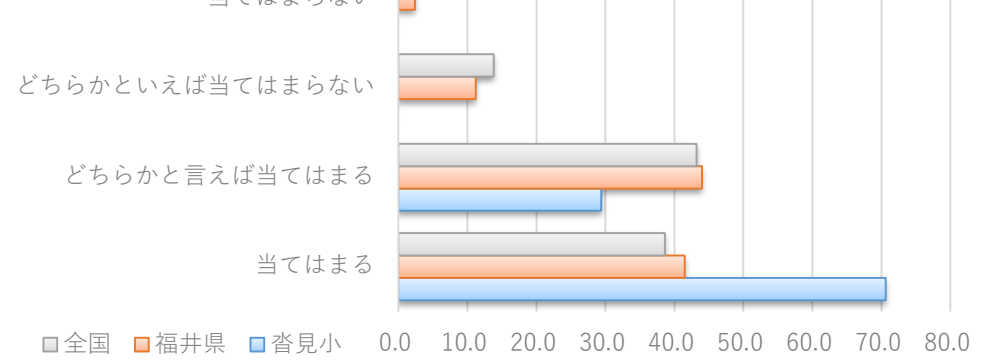
本校児童の特徴を表していると思われるものを抜粋して紹介します

主体的・対話的で深い学びをめざした授業について

授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。



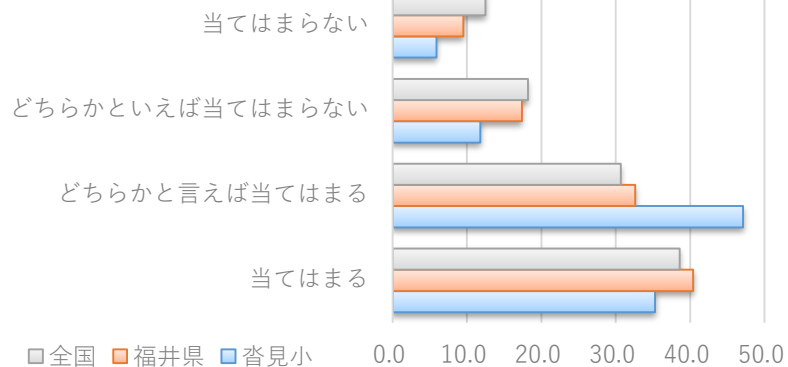
友達と話し合う活動で、自分の考えを深めたり、広げたりできていますか。



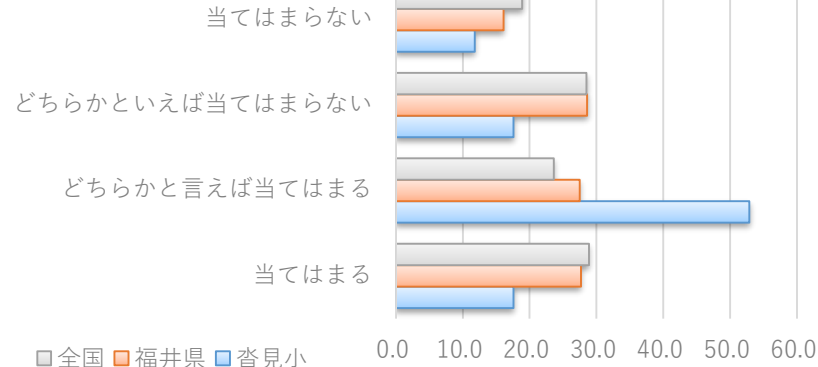
自ら進んで学習に取り組んでいる児童が多いことが分かります。また、友達と交流する活動は学習内容がより深まると考えているようです。今後も協働学習を積極的に進めていきます。

英語学習に対する興味・関心や授業の理解について

英語の勉強は好きですか。



将来、積極的に英語を使いたいと思いますか。



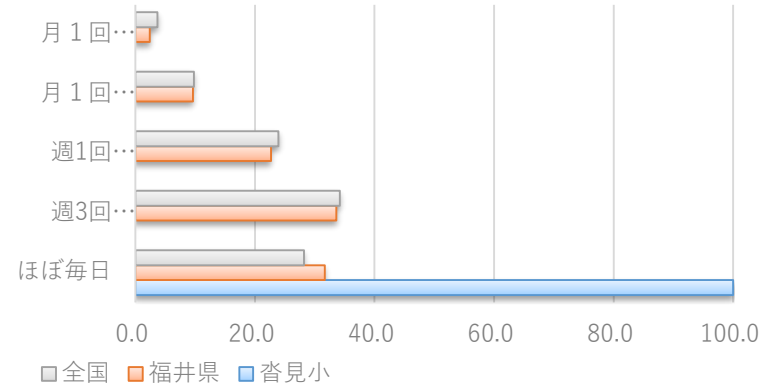
英語への苦手意識があるようです。ALTの先生と協力して、英語により興味が持てる授業づくりに努めます。外国の方との交流の機会もつくれるよう努めていきます。

質問紙の結果から

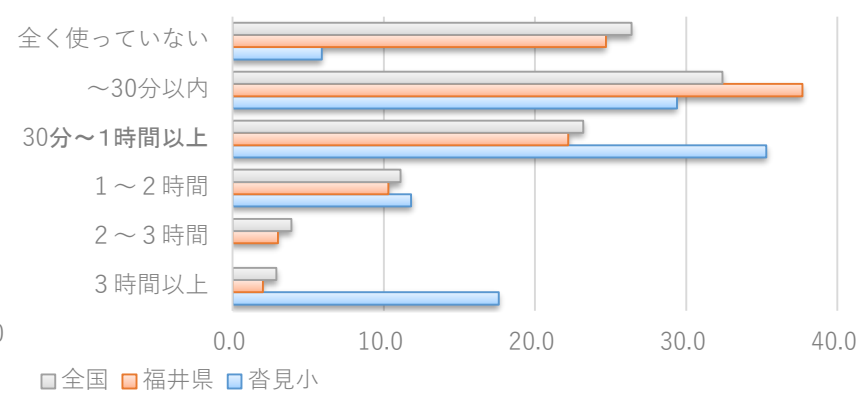
本校児童の特徴を表していると思われるものを
抜粋して紹介します

ICTを活用した学習について

授業で、タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。



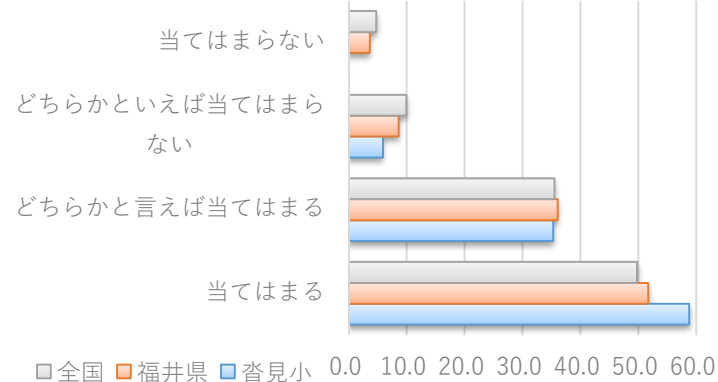
学校以外で、ICT機器を1日あたりどれくらい学習に使っていますか。



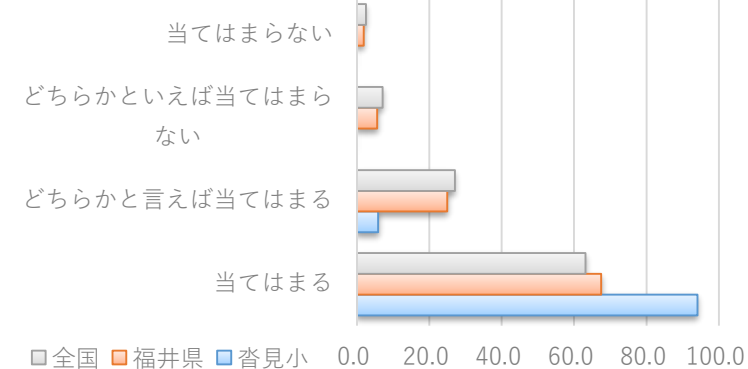
本校では、昨年度より積極的にICTを活用した授業づくりに取り組んでいます。今年度は、週末の持ち帰りも増えており、授業だけではなく家庭でも、有効に活用しながら学習に取り組めるよう指導しています。家庭でのルール作りもお願いします。

児童の自己有用感、幸福感等について

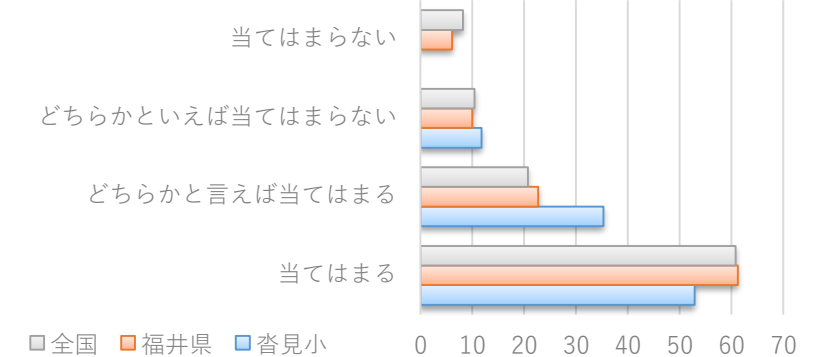
学校に行くのは楽しいと思えますか。



友達関係に満足していますか。



将来の夢や目標をもっていますか。



多くの児童が学校生活に満足しているようです。これからも、ますます学校が好きになるよう、特色ある学習や行事等を行っていきます。また、子どもたちが自信を持ち、将来に夢を抱いて本校を巣立っていきけるよう様々な場面で、励まし支えていきます。